

コルネット
http://www.kahoku.co.jp
仙台・宮城の広告情報
http://kahoku.shufoo.net/

携帯サイト



ご購入申し込みは
0120-09-3746

地域SNS「ふらっと」
http://flat.kahoku.co.jp

9:00~19:00

かほピョンくらぶ
K P C
KAHO PYON CLUB
会員募集中
http://pyon.jp/

本場 仙台味噌
佐々重
地下鉄広瀬通駅[東2]出口から徒歩2分
☎022-264-3310 http://www.sasaju.co.jp

話題

2月の地震で激励メッセージ 比から感謝の手紙100通

震災災が結ぶ 交流広がる

気仙沼・本吉響高



生徒たち
フィリピンから届いたメッセージに笑顔を見せる本吉響高の生徒たち

フィリピンでは、2月6日にマグニチュード(M)6.9の地震があり、少なくとも43人が死亡。本吉響高の生徒約20人は、回国で支援活動に携わる古川さんの呼び掛けに応じ、地震直後に激励の手紙を書いていた。

同校2年の三田諒さん(16)は「東日本大震災がなければ、フィリピンの人々を案じることもなかった。これからは何らかの支援をしていきたい」と語った。

古川さんは「震災が縁で培われた交流を通して、お互いが励まし合う関係になればいい」と話していた。

フィリピンでは、2月6日に起きた地震の被災者に宛てて、手紙を書いた気仙沼市の本吉響高(千田健一校長、335人)の生徒らの元に、同国の子どもたちから4月25日、感謝の言葉をつづったお礼の手紙約100通が届いた。

仲介役を担った海外事業コンサルタント古川勝利さん(53)は福岡県が同校を訪れ、生徒に手紙を渡した。書面には「震災を経験された皆さんからメッセージをいただき、勇気づけられた」「私たちの苦しみを感じてくれてありがとう」などと英語で書かれていた。

商店街丸ごと博物館

甲冑など骨董一斉展示

登米・6日まで

商店街を一つの博物館に見立て、地域の商店に残る骨董(こつとう)品などを一斉に展示する「とよま町中ミュージアム」(みやぎ北上商工会主催)が、登米市登米町の三日町、九日町の商店街で開かれている。6日まで。



商店街の店先に並ぶ甲冑などの骨董品

や蔵に展示。期間中は参加店舗のうち5軒でスタンプを押すと、特製の手ぬぐいがもらえるスタンプラリーを行っている。

地区には、江戸時代の武家屋敷や明治時代に創業した店舗などが今も多く残る。みやぎ北上商

工会登米支部運営委員の菊地清幸さん(53)は「それぞれの店自体に個性があり、展示品は貴重なものばかり。独特な町並みやレトロな雰囲気を楽しんでほしい」と話

連絡先は同支部022-0(52)2259。

疎開先の登米60年ぶり訪問
茨城白立の男性市に花台を寄贈
第2次世界大戦後間ないころに、3年余にたつて登米市南方町でらした茨城県日立市の藤敷篤さん(96)が4月日、約60年ぶりに登米を訪れ、市役所に手製花台を寄贈した。

遠藤さんが贈ったのは、サクラやツゲなどは、サクラやツゲなどは、古木を材料に作った高さ約40~80センチの花台4基5年前から趣味で花台製作しており、丹念に作業で加工した。